

お正月明けからお昼寝がなくなった、きりん組たち。

今まで数多くの障害を乗り越えてここまで来て、最低限のルール（高いところに登らない、道に出ない、単独行動はしない）さえ守れば、何をしてもOKという、お昼寝後のスペシャルな時間を手に入れたのです。さてと、何をして遊んでいるのか見に行ってみたところ、うれしそうにはしゃぎ、特別な空気を味わっている様子ですが、部屋で手紙を書いたり、カルタをしたり・・・ 今年は室内派？ 「天気がいいから、外で遊んでくれば？」と言うと、すぐさま「ヤダ！」の返事。

本当は、大人の関与しない子供社会を作って、小さな揉め事をたくさん経験し、子供たちなりのやり方で丸く治めたり、協力し合うことを学んだりして欲しいのになぁ・・・、と思いつつ、カルタの現場をよく見ていると、頭をくっつけるようにして1つの輪になり、笑ったり転げたり。何とも楽しそうなのです。今年のきりん組の持ち味なんだろうな～。給食の時間でも、我先にと競うように役割を果たした今迄のきりんとは一味違い、やりたければやるし、そうでなければやらない。おかわりだってそうだ。本当はもうお腹いっぱいなのに、調子に乗って気合で「おかわり！」と来るような、年長児にありがちな見慣れた場面は少なく、食べたければ食べるし、そうでなければ食べない。

——等身大に生きている子たちなのか？

これから、卒園までの2か月間、どんな姿を見せてくれるのでしょうか。乞うご期待！

“やしょうま” ～地域の食文化に親しむ～

長野県では古くから、お釈迦様のなくなられた涅槃会（ねはんえ）の2月15日に「やしょうま」（米の粉で作った細長い団子）を作って仏壇に供える習慣があります。野菜などの自然な色で、模様をつけて楽しめます。お昼寝のなくなったきりん組たちを、やしょうま作りに誘ってみようと思います。

2月の献立（給食には、牛乳がつきます）（★の日にはご飯多目に持たせて下さい。）

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| ★ 6（火）カレー、コールスロー | ☆ 7（水）おでんバイキング |
| ☆ 13（火）竹輪の蒲焼、豚汁 | ★ 14（水）ビビンバ、ワンタンスープ |
| ☆ 20（火）さんまの甘露煮、サラダ、のっぺい汁 | ☆ 21（水）豆腐コロッケ、浅漬け、みそ汁 |
| ☆ 27（火）ささみ檸檬煮、ミネストローネスープ | ☆ 28（水）白身魚の味噌マヨ焼、お浸し、コーンスープ |